



美濃加茂市政記者クラブ同時配布資料
岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年1月16日（金） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
労働雇用課	職業能力開発係	奥田	内線 3668 直通 058-272-8412 FAX 058-278-2676
国際たくみアカデミー 生産技術科		加藤	直通0574-25-2423 FAX 0574-25-2489

産業用ロボットの教育・訓練を担う教員等を対象とした 第1回ロボット教育研修会を開催します

県では、令和7年2月に産学官連携による「岐阜県ロボット活用推進ネットワーク」を発足し、県内企業の労働力不足の解決や生産性向上に役立つ産業用ロボットの導入へのサポートと、ロボットを有効活用できる人材の育成に取り組んでいます。

このたび、県内の教育訓練機関の教員や指導者等を対象に、ロボット技術者を目指す若者が身に付けるべき知識・技術及びその指導方法を学ぶとともに、教員等が自らロボット操作を体験する研修会を開催しますのでお知らせします。

記

- 1 日 時 令和8年1月21日（水） 9時30分～16時30分
- 2 会 場 岐阜県立国際たくみアカデミー たくみホール
（美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3545-3）
- 3 参加者 ロボット技術者の育成に関心のある高校、専門学校、訓練機関の教員や指導者等
※参加予定：11機関25名
岐阜工業高等学校（定時制含む）、大垣工業高等学校、高山工業高等学校、
可児工業高等学校、中津川工業高等学校、関商工高等学校、中日本航空専門
学校、岐阜工業高等専門学校、国際たくみアカデミー、県、県教育委員会
- 4 内 容 9時30分～ 開会

9時40分～ ロボット教育訓練の事例紹介
①中日本航空専門学校の取組事例について
②国際たくみアカデミーの取組事例について

10時00分～ ロボットS I 検定新3級について
講師：（一社）日本ロボットシステムインテグレータ協会
渡辺 わたなべ とおる とおる アドバイザー、早苗 さなえ 泰彦 やすひこ 客員研究員

15時00分～ ロボット操作の実技説明及び操作体験

16時00分～ 意見・情報交換（16時30分終了予定）

ロボットS I 検定3級について

(一社)日本ロボットシステムインテグレータ協会が実施する検定試験で、ロボットシステムの構築、運用、保守を行う上で必要な知識の習得レベル・技術の習熟レベルを評価します。

このうち、3級は、高校生など未就業者の受験を想定した試験区分であり、ロボットを活用したモノづくりを目指す若者のモチベーションと知識・技術の向上につながることを期待されています。

	内 容
3 級	ロボットシステムインテグレーション（ロボット導入企業への支援と最適なシステムの構築）全体に関わる基礎知識があり、産業用ロボットを動かすこと（ピックアンドプレイス）ができる。
2 級	ロボットシステムインテグレーション全体に関わる技術知識があり、かつ産業用ロボットの基本的な操作を習得しており、外部周辺機器との基本的な連携も可能である。
1 級	ロボットシステムインテグレーション全体に関わる技術知識及びプロジェクト管理のための知識があり、かつ産業用ロボットシステムの操作を習得しており、P L C（生産設備を制御するコンピュータ）を介して外部周辺機器との連携が可能である。
S I エキスパート	提示された要求設備仕様を理解し、ロボットシステムを構築できる。その際には、機械・電気・制御等の技術面、生産性、安全面、コスト、運用・保守などを十分考慮することが可能である。

※ロボットS I 検定事務局（（一社）日本ロボットシステムインテグレータ協会）ホームページより抜粋